



タイトル (じどうしょ)	タイトル (一般書)	著書名
人狼サバイバル ⑩	流星ワゴン	重松 清
せつぶんセブン	卒業	重松 清
おつきみセブン	まんがでわかる7つの習慣 ③	小山 鹿梨子
ぼく、おつきさまがほしいんだ	石井ゆかりの星占い教室のノート	石井 ゆかり
動物ウルトラチャンピオン	あなたが誰かを殺した	東野 圭吾
ガンピーさんのドライブ	うちの3姉妹 ①～③	松本ぷりっつ
きょうりゅうめいろ	「繊細さん」の本	武田 友紀
コングラガっちどっちにすすむ？の本	敏感すぎて生きづらい人の明日からラクになれる本	長沼 睦雄
さくららら	「すぐやる人」と「やれない人」の習慣	塚本 亮
杉原千畝物語 ～命のビザをありがとう～	今度生まれたら	内館 牧子
伝記世界を変えた人々 マザーテレサ	我々は、みな孤独である	貴志 祐介
伝記世界を変えた人々 ガンジー	心淋(うらさび)し川	西條 奈加
リラックマ生活	さよならの儀式	宮部 みゆき
クマごよみ	何がおかしい	佐藤 愛子
うたたね気分	光まで5分	桜木 紫乃
ほっこり時間	ロック母	角田 光代
名探偵コナン推理ファイル 恐竜の謎 他3冊	きたきた捕物帖	宮部 みゆき
フルーツ和菓子のひみつ	歌舞伎町ゲノム	菅田 哲也
北海道本州沖縄などのきのこたち	夜明けのはざま	町田 そのこ
ファール昆虫記 ①～⑧ (寄贈本)	子どもが眠るまえに読んであげたい365のみじかいお話	

●「夜明けのはざま」2,023/11/8

町田そのこ(著)

死を見つめることで、自分らしく生きることの葛藤と決意を力強く描き出す、『52ヘルツのクジラたち』で本屋大賞を受賞した町田そのこ、新たな代表作！

●「あなたが誰かを殺した」2023/9/21 東野圭吾(著)

★★★ミステリ、ど真ん中。★★★最初から最後までずっと「面白い！」至高のミステリー体験。閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。

●「今度生まれたら」2023/9/21

内館牧子(著)

「今度生まれたら、この人とは結婚しない」70歳の主婦、佐川夏江は自分がやり直しのきかない年齢になっていることにショックを受ける。大好評の著者「高齢者小説」シリーズ。

●「我々は、みな孤独である」

貴志祐介(著)

「前世で自分を殺した犯人を捜してほしい」という不可思議な依頼。前世など存在しないと考える茶畑と助手の穂子だったが、調査を進めるにつれ、次第に自分たちの前世が鮮明な記憶として蘇るようになる。

●「心淋し川」2023/9/20 西條奈加(著)

「誰の心にも淀みはある。でも、それが、人ってもんでね」江戸の片隅、どぶ川沿いで懸命に生きる人々の哀しみと喜びが織りなす感動連作。

●「さよならの儀式」宮部みゆき(著)

親子の救済、老人の覚醒、30年前の自分との出会い、仲良しロボットとの別れ、無差別殺傷事件の真相、別の人生の模索……淡く美しい希望が灯る。宮部みゆきの新境地、心ふるえる作品集。

●「心淋し川」2023/9/20 西條奈加(著)

「誰の心にも淀みはある。でも、それが、人ってもんでね」江戸の片隅、どぶ川沿いで懸命に生きる人々の哀しみと喜びが織りなす感動連作。



★★★★札幌の作家 升井純子さん★★★★



●「ドーナツの歩道橋」

介護が必要な祖母をめぐる、家族はなんだかぎすぎすしている。麦菜の心も「好き」「嫌い」を行ったり来たり。まるでドーナツ型の歩道橋を歩くように――。



「行ってきます」「とびばこバーン」「さくららら」

●「ロック母」角田光代

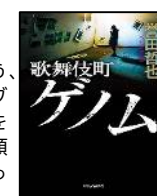
角田光代ベスト短編集初の芥川賞候補作から川端賞受賞作「ロック母」まで、角田光代の15年にわたる代表作を集めた「ベスト短編集」。角田文学のすべてがわかる傑作短編集。



●「歌舞伎町ゲノム」

菅田哲也(著)

法では裁けぬ悪を始末するという、伝説の暗殺者集団・歌舞伎町セブン。死んだ親友の交際相手の男を殺して――という女性からの依頼が舞い込み、動き出した彼らだったが……。



	タ イ ト ル (じどうしょ)		タ イ ト ル (一般書)	著書名	●「夜明けのはざま 」2, 023/11/8 町田そのこ (著)	
--	-----------------	--	---------------	-----	-------------------------------------	---

